

## 令和 8 年度 道徳教育 全体計画

学校番号	16	長野商業 高等学校	全 課程	商業・会計 科
------	----	-----------	------	---------

学校教育目標
民主的社会的な成員として豊かな人間性の陶冶と個性の伸長に努め、産業経済活動に通じる商業の学びにより、新たな社会を創造するための資質と能力を育む。
重点目標
○教育の質的改善を図り、商業高校の特色を生かした教育課程や学校づくりの研究と推進 ○思考力・判断力・表現力と探求する力を育成するため、授業の展開や教授法とその評価方法の研究と推進 ○人権意識が育つ、いじめ・体罰・ハラスメントのない安全・安心な学校づくりの推進 ○他社意識をもった、身だしなみや挨拶の重点教育

道徳教育の重点目標
1. 校内の諸活動を通して、規律ある生活を送り、自分自身や他者との関わりに関する道徳的価値について理解を深める。 2. 生徒会活動やクラブ活動を通して、自主的・主体的な行動力を身につける。 3. 長商デパート等を通じて、地域や社会と連携して集団の一員として、より良い社会の創造に貢献できる資質と能力を養う。 4. すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめの防止、SNS等の安全な利用、交通安全指導などに力を入れる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	道徳
1年	学校内外での諸活動を通して、自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる態度を養い、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○キャリアガイダンスの実施 ○長商デパートへの取組をとした学習	仲間と共に協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身につける。 ○SNSの正しい利用法について学ぶ ○人権学習（いじめのない学校生活のために）の実施	自律的な行動を心がけ、集団の活動に貢献しようとする態度を養う。 ○クラブ活動等を通して望ましい人間関係の在り方を学ぶ。 ○生徒会行事（文化祭、クラスマッチ等）を通して仲間と協働できる関係を構築しようとする。	国語	他者との関わり合いの中で自分とは異なる視点に気づき、言葉を用いて自己を表現することで思考力や想像力を養い、道徳的心情や適切な判断力を育む。
2年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、日本国憲法第14条に基づいて、全ての人が平等に尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路研究 将来の社会貢献のため、自分の個性を活かしてどのような進路選択であるべきなのかを考える。	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○他者を思いやり、互いに個性を尊重しあう。 ○沖縄への修学旅行を機に人権学習と平和学習を基にした道徳教育をおこなう。	より自律的な行動に努め、学校全体の活動がよりよいものになるよう周囲に働きかける態度を養う。 ○生徒会活動や行事（文化祭等）に積極的に参加しようとする。 ○クラブ活動等での主体的取り組みを通して本校生としての自覚を高めようとしている。	地理歴史	歴史、地理学習を通じて地球人として様々な地域の歴史や地理を学び、異文化を理解し互いに尊重できる人格を育成する。
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していこうとする資質・能力を育成し、全ての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲と態度を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的・意欲的に解決していく態度を養う。 ○長商デパート ○高校卒業後の在り方について ○人権学習（社会生活の中の権利と責任）	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○クラブ活動等の自主活動の運営	数学	数学的活動を重視して創造性の基礎を養い、人間形成に資する数学教育を目指す。数学的な事象に関して誰もが対等な立場でできる議論により、客観的かつ論理的に自分の考えなどを説明する力を育成する。
					理科	放射線や自然災害などの自然現象に関する探究活動を通じ、科学的根拠に基づいて合理的に考える力を養い、不確かな情報や偏見に左右されず、公正・公平に判断する力を育成する。
					保健体育	体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、最後まで粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを理解し尊重する態度を養う。
					芸術	芸術的な広い視野を持ち感性を磨き、豊かな情操を育てることで、心豊かな生き方や社会を創造していく力を養う。
					外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的・自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
					家庭	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての自覚をもって自分の生き方を考える態度を育成する。
					情報	情報処理で代替える。
					総合的な探究の時間	実践的、体験的な学習活動を行うことを通じて職業人として必要な資質・態度を育成する。
					商業	各分野について体系的・系統的に学ぶ中で、主体的に課題を持ちその解決に向けて協働的に学ぶ態度を身につける。

家庭・地域との連携	・校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会や企業との連携を深めながら生徒が主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・家庭と連携し、日常生活の中で規律・礼儀等の基本的生活習慣を確立し、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、より良い社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	---